



図書館だより



NO.9

2015/01/07

ノートルダム学院小学校図書館

あけまして
おめでとう
ございます



お正月をむかえ、新しい年が始まりました。みなさんはお正月をどのようにすごしましたか。一年の始まりを祝うお正月は、日本でもっとも大きな行事です。正月の「正」の字には、ものごとを正しくする、あらためなすという意味があります。

『一年の計は元旦にあり』

みなさんは、今年どんな計画・目標を立てましたか？この一年がすばらしい年になりますように。

今年も読書で自分をゆたかにしましょう

世界のお正月

☆台湾

台湾のお正月は2月です。道路に獅子舞(ししまい)が出たり、子どもにお年玉をあげたりします。

☆フィリピン

正月にはココナツ風味のモチを作ります。なべにモチを入れると、最初は沈み、煮ているうちに上がってきます。これは縁起がいいとされています。

☆アメリカ

新しい年の始まり、ニューヨークのカウントダウンは有名です。1月1日になると花火や爆竹を鳴らしたり池や川にとびこんだりと大騒ぎするそうです。



☆インドネシア

イスラム教徒が多いので、やはりラマダン(断食)明けのお祭り「レバラン」が正月です。車やバイクがパレードして、紙で作ったラッパを吹き鳴らしたり、路上でラッパを吹いて踊りまわったりします。



☆メキシコ

新年0時になると、教会の鐘が一斉に12回鳴ります。その鐘の音に合わせて心の中で願い事をしながらブドウをひとつづつ12つぶ食べます。鐘の音とともにブドウを食べ終わると、たがいに抱き合って新年のあいさつをします。

☆中国

中国の年越しそばはギョウザです。「餃子」は子宝に恵まれるように、お金に困らないようにと、演技をかついで食べます。餃子のひとつに小銭を入れ、それをかみ当てた人は幸福という占い遊びもあります。



☆韓国

正月には「マンドゥク」という料理を食べます。キムチを細かく刻み、豚肉や牛肉、もやしなどを混ぜて作ったギョーザをスープで煮るのです。つるんとしておいしいそうです。たこあげもします。「送厄迎福」と書いて、たこを高〜くあげ、糸巻きの糸がぜんぶなくなったら糸を切って、一年の無病息災(むびょうそくさい)をいのります。



☆タイ

タイの正月は4月です。お寺に出かけて料理をお供えしたあと、バケツに水を入れてみんなで、祝福の水をかけあいます。これは「水かけ祭り」といいます。



「ヒツジ・羊・未」と日本人

古代メソポタミヤ時代の壁画には、羊が家畜として飼われていた様子がかかれています。日本人が「ひつじ」を見るのは明治時代になってからのよう

です。1300年くらい前から「十二支」の中の「未」ということばは、年や時刻・方角を表すのに使われていたもので、知っていましたが、実物を見たことのない動物でした。江戸時代中ごろ(1712年ごろ)完成したといわれる百科事典「和漢三才図会」の羊は、ひげがあってヤギそっくりです。ヤギを参考にして想像でかいたのかもしれませんが。明治時代に、軍服の材料にする羊毛を増やすために、政府が羊を飼うことをすすめたので多いときは1000万頭近く飼われたようですが、今は涼しくて広い土地に恵まれた北海道などに約2万頭が飼われているだけです。